

借金の返済は大丈夫なの？

国の基準「実質公債費比率」で見ると…

借金の返済額が身の丈に合ったものかどうかを判断する基準に「**実質公債費比率**」があります。

1年間の収入に対して返済額がどれくらいの割合になるのか、借金返済の負担が大きすぎないかチェックするものです。

この割合が年収の25%を超えるとイエローカードです。

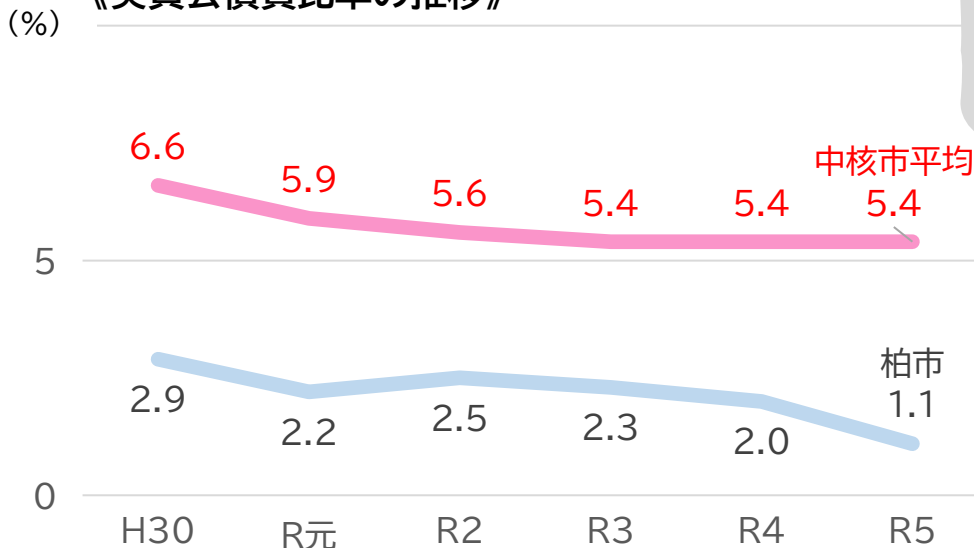
柏市の数値は1.1%で、国の基準や中核市平均、県内の市平均を下回っています。

※家計でイメージすると、家や車のローン、クレジットカードで買い物をした支払いなどの返済額が、年収の25%以上となった場合は、借金漬けになっている可能性が高いということで危険信号です。

詳しくはこちら
市ホームページ
「財政健全化判断比率の公表」



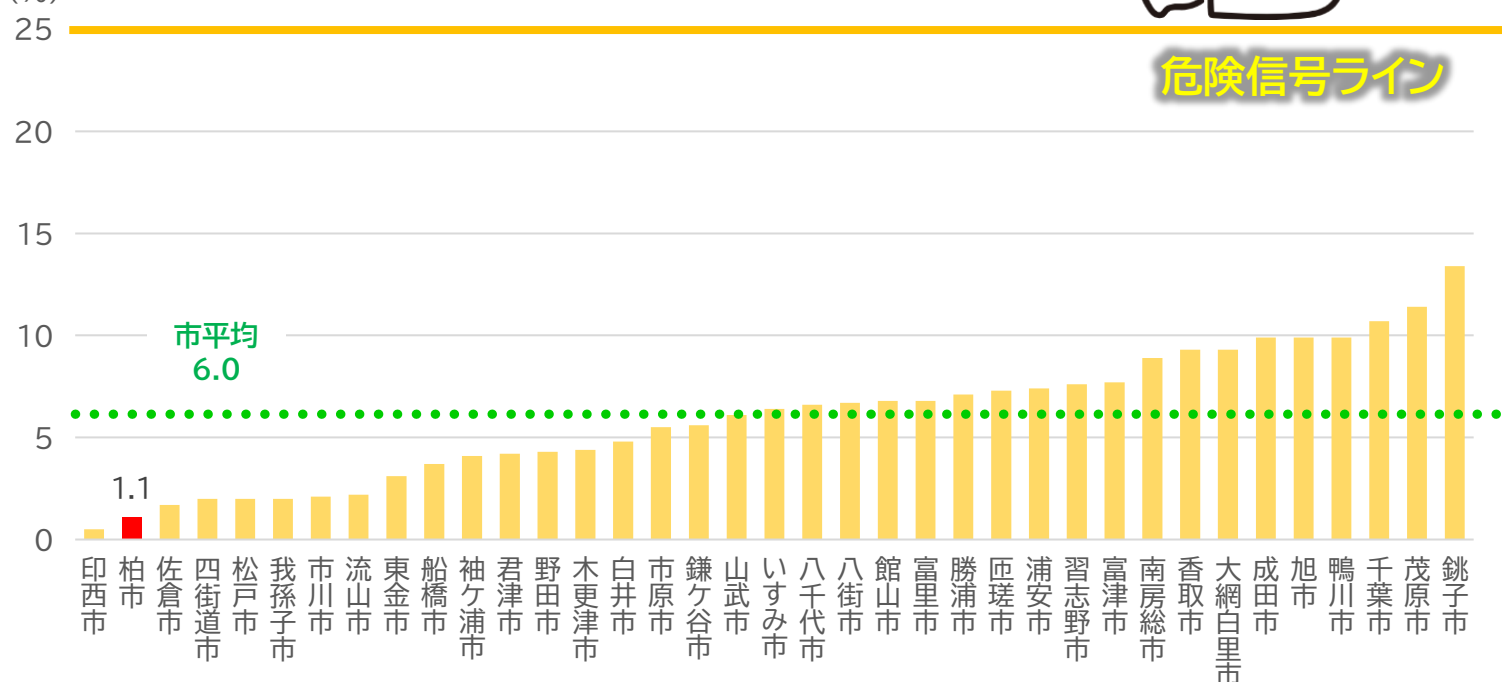
《実質公債費比率の推移》



柏市の数値は年々低くなっており、中核市や県内平均を下回っていますが、今後は、公共施設の老朽化対策が本格化し、借入額の増加に伴う実質公債費比率の上昇が見込まれます



《市実質公債費比率の比較(県下の自治体(市のみ))》



危険信号ライン

※中核市平均及び県内他市平均は、公表値が「-」の場合、0として算出しています。